

4.2 地域の社会的状況

既存資料調査は、事業予定地の位置する行政区画を基本とし、把握する情報がまとめられている統計資料等に応じて範囲（浜松市全域、天竜区および浜北区等）を決定した。

4.2.1 行政区画

事業予定地が位置する浜松市は、静岡県西部に位置する政令指定都市であり、7つの行政区（中区、東区、西区、南区、北区、浜北区および天竜区）から構成されている。

事業予定地は天竜区青谷地内に位置し、浜北区の堀谷及び四大地と隣り合っている。

事業予定地周辺の市区町村を図4.2.1に、大字界を図4.2.2に示す。

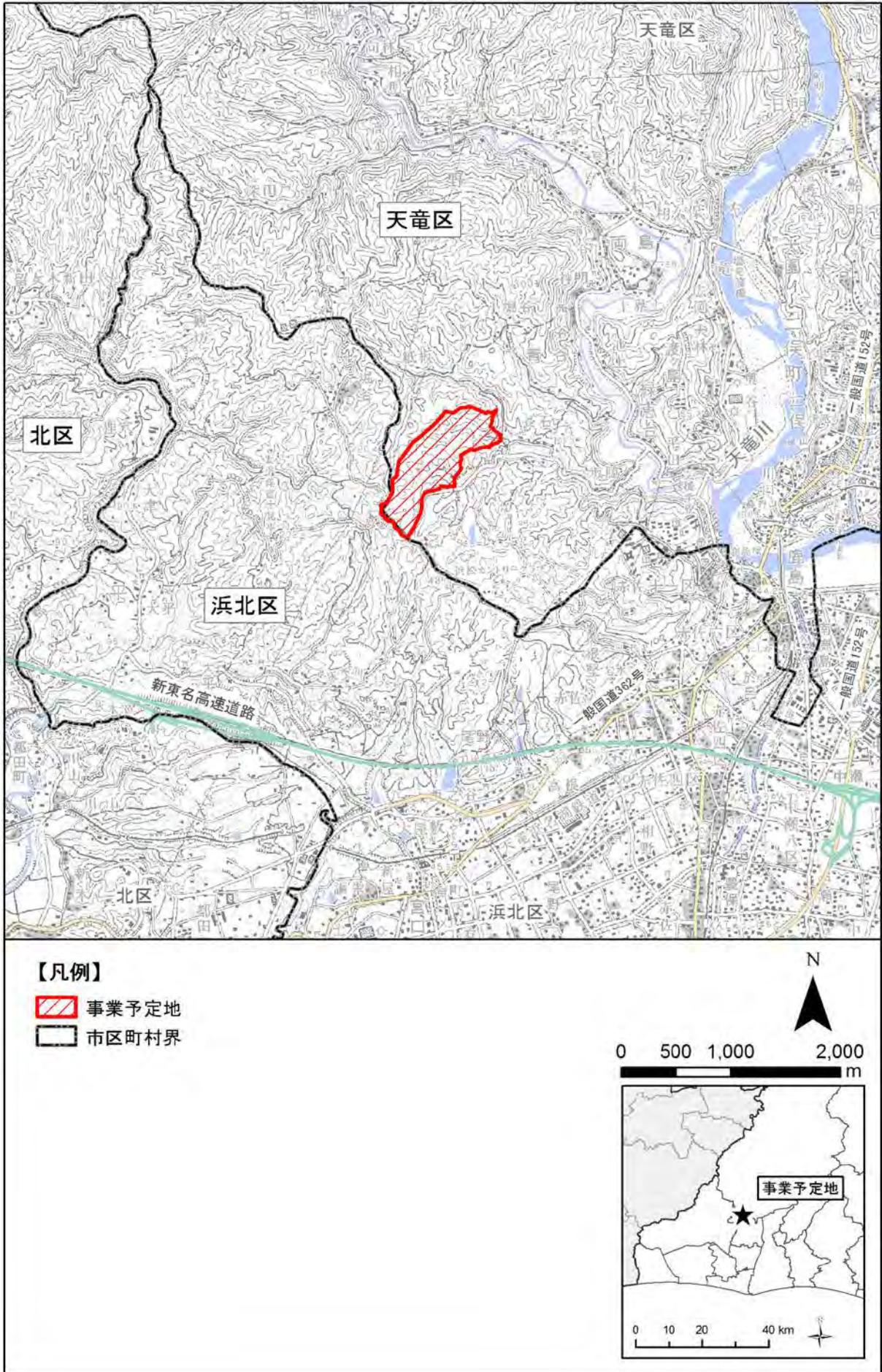


图 4.2.1 行政区画

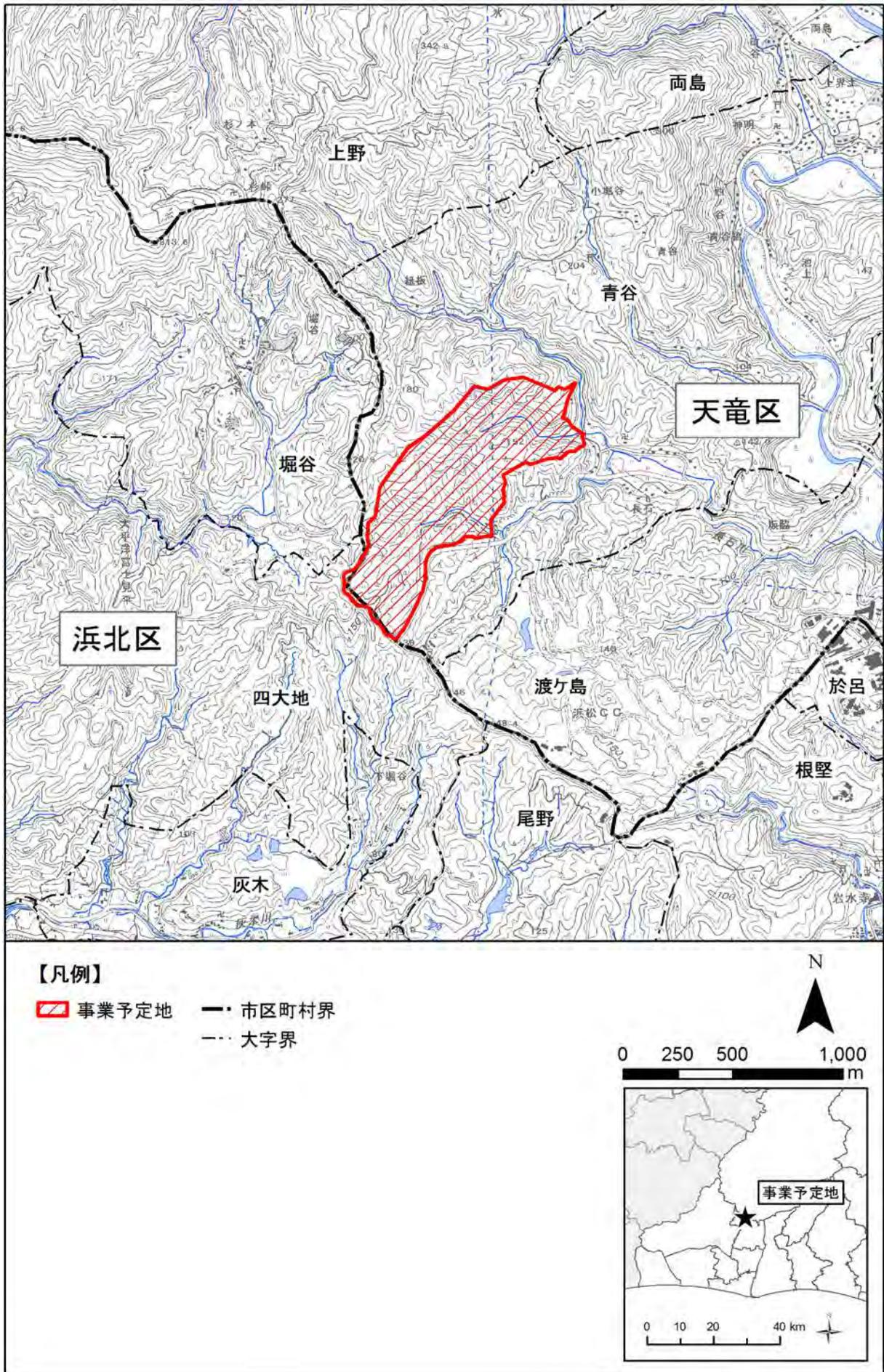


图 4.2.2 大字界

4.2.2 人口

(1) 人口及び世帯数

事業予定地周辺の地域における人口及び世帯数を表 4.2.1 及び図 4.2.3 に示す。

平成 25 年 1 月 1 日現在、事業予定地の位置する浜松市天竜区の人口は 33,576 人、世帯数は 13,070 世帯であり、浜松市全体の人口は 815,614 人、世帯数は 320,085 世帯である。過去 5 年間（平成 21 年～平成 25 年）の天竜区における人口および世帯数は、概ね横ばいで推移している。

また、事業予定地周辺における町別の人口及び世帯数を表 4.2.2 に示す。

事業予定地の位置する天竜区青谷における人口は 380 人（平成 25 年 1 月 1 日現在）、世帯数は 139 世帯（同左）である。

表 4.2.1 人口及び世帯数（各年 1 月 1 日現在）

年次	天竜区		浜北区		浜松市	
	人口 (人)	世帯数 (世帯)	人口 (人)	世帯数 (世帯)	人口 (人)	世帯数 (世帯)
平成 21 年	36,615	13,598	92,069	30,661	826,168	317,132
平成 22 年	35,960	13,561	92,599	30,991	822,716	317,877
平成 23 年	35,217	13,451	93,258	31,293	819,842	317,455
平成 24 年	34,464	13,361	94,118	31,774	818,089	318,113
平成 25 年	33,576	13,070	94,825	32,405	815,614	320,085

出典）浜松市統計情報（浜松市ホームページ）

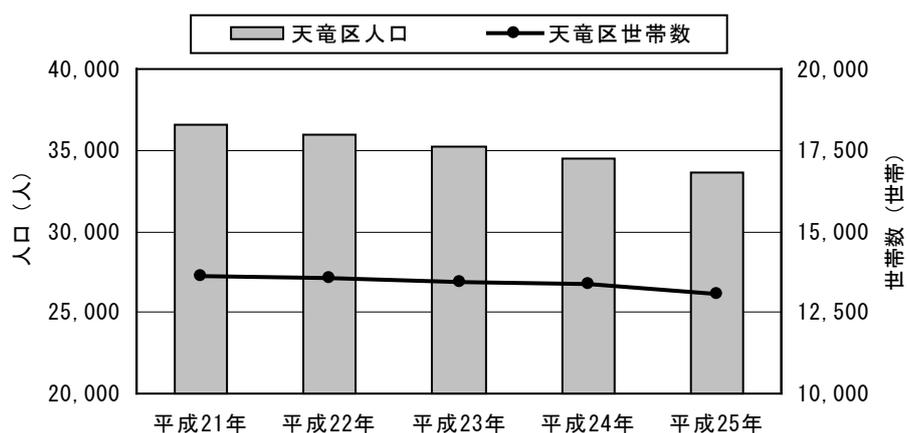


図 4.2.3 人口及び世帯数の推移（天竜区）

表 4.2.2 隣接する町別人口及び世帯数（平成 25 年 1 月 1 日現在）

区別	町名	人口（人）	世帯数（世帯）
天竜区	上野	302	101
	両島	280	96
	青谷	380	139
	渡ヶ島	930	646
浜北区	於呂	6,237	2,409
	根堅	3,253	1,058
	尾野	2,571	856
	堀谷	84	26
	灰木	71	21
	四大地	117	38

出典）浜松市統計情報（浜松市ホームページ）

（２）人口密度及び人口動態

関係市区町村における人口密度及び人口動態を表 4.2.3 に示す。

天竜区の人口密度は 36 人/km²（平成 25 年 4 月 1 日現在）であり、人口動態は自然動態が 35 人減、社会動態が 23 人減であった。

表 4.2.3 人口密度及び人口動態（平成 25 年 4 月 1 日現在）

区別	人口（人）	世帯数（世帯）	面積（km ² ）	人口密度（人/km ² ）	人口動態（人）					
					自然動態			社会動態		
					出生	死亡	自然増加	転入	転出	社会増加
天竜区	33,576	13,070	944	36	16	51	-35	58	81	-23
浜北区	94,825	32,405	67	1,426	69	70	-1	297	262	35
浜松市	815,614	320,085	1,558	523	597	684	-87	2,654	3,089	-435

出典）浜松市統計情報（浜松市ホームページ）

4.2.3 集落の状況

事業予定地周辺における集落の状況を図 4.2.4 に示す。

事業予定地に最も近い集落は、東側近傍に位置する長石集落である。また、事業予定地の北約 450m には紙板集落が、北西約 800m には浜北区の堀谷集落がある。

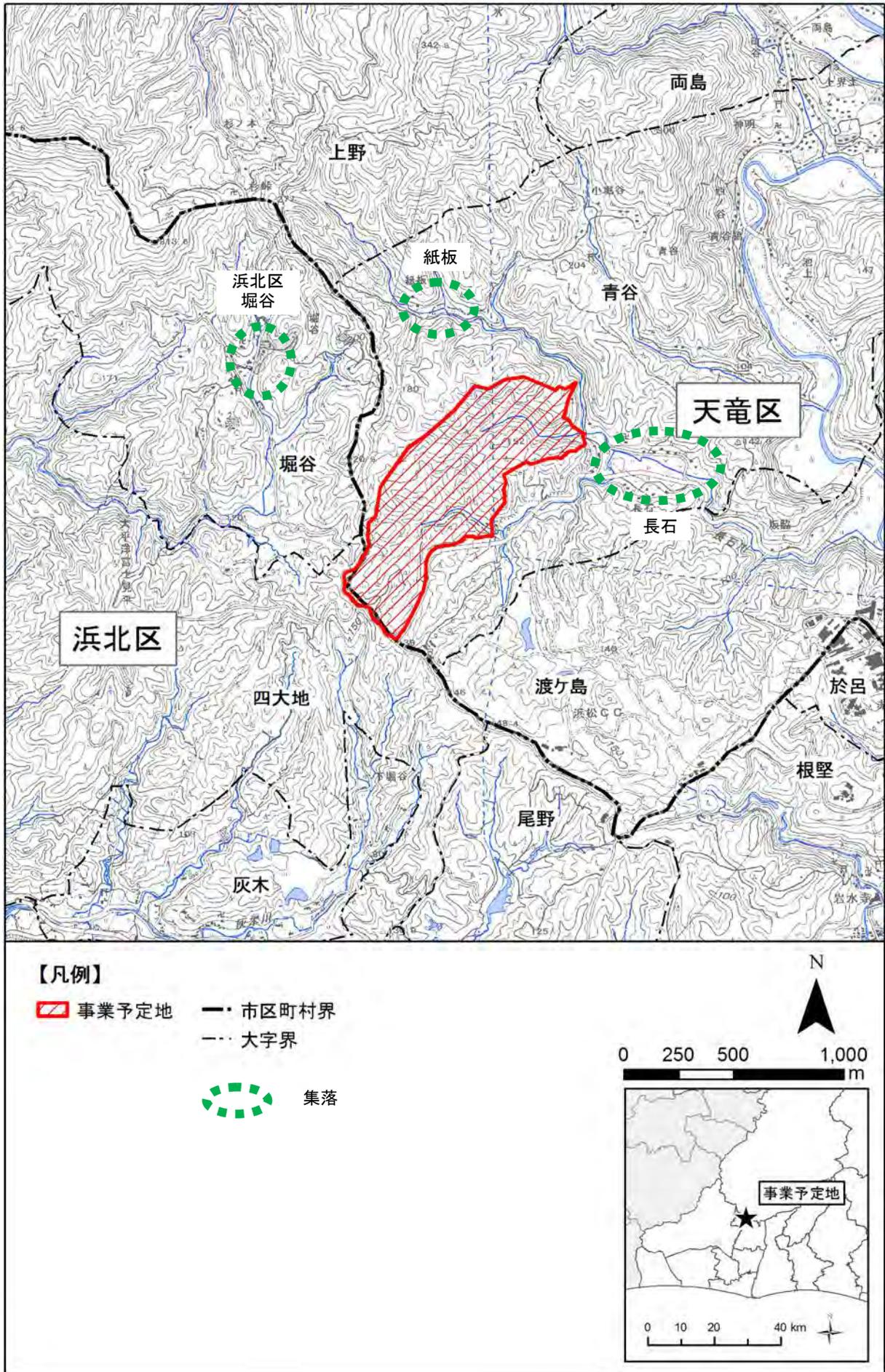


図 4.2.4 集落の状況

4.2.4 産 業

(1) 事業所及び従業者

関係市区町村における産業別事業所および就業者数を表 4.2.4 及び図 4.2.5 に示す。

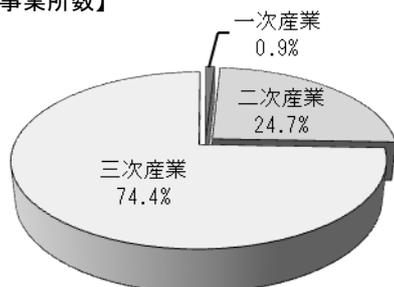
事業予定地の位置する天竜区における産業分類別の構成比（平成 18 年 10 月 1 日現在）は、事業所数及び従業者数ともに第三次産業が最も高く、第一次産業では事業所数および従業者数ともに全体比率 1.0%前後であった。

表 4.2.4 産業別事業所数及び就業者数（平成 18 年 10 月 1 日現在）

区 分	産業分類	浜松市		浜北区		天竜区	
		事業所 (所)	従業者 (人)	事業所 (所)	従業者 (人)	事業所 (所)	従業者 (人)
第一次 産業	農林漁業	94	1,081	14	183	19	183
	計	94 (0.3%)	1,081 (0.3%)	14 (0.4%)	183 (0.6%)	19 (0.9%)	183 (1.3%)
第二次 産業	鉱業	13	115	2	19	7	39
	建設業	3,674	24,505	518	2,292	262	1,457
	製造業	5,405	105,006	793	12,505	246	3,932
	計	9,092 (24.4%)	129,626 (34.3%)	1,313 (35.0%)	14,816 (44.8%)	515 (24.7%)	5,428 (38.9%)
第三次 産業	電気・ガス・熱供給・水道業	49	1,153	4	113	12	65
	情報通信業	283	5,002	12	55	4	10
	運輸業	618	17,795	56	1,461	37	382
	卸売・小売業	10,134	74,468	842	5,660	588	2,139
	金融・保険業	510	7,157	45	398	19	198
	不動産業	1,665	4,726	207	371	43	85
	飲食店、宿泊業	4,131	27,902	264	1,415	196	652
	医療、福祉	1,924	31,102	191	3,363	109	1,565
	教育、学習支援業	1,548	18,340	171	1,391	114	801
	複合サービス事業	306	4,078	25	271	43	663
	サービス業（他に分類されないもの）	6,666	47,666	590	3,059	344	1,233
	公務（他に分類されないもの）	174	8,164	16	500	40	563
計	28,008 (75.3%)	247,553 (65.4%)	2,423 (64.6%)	18,057 (54.6%)	1,549 (74.4%)	8,356 (59.8%)	
総 数		37,194 (100%)	378,260 (100%)	3,750 (100%)	33,056 (100%)	2,083 (100%)	13,967 (100%)

出典）浜松市統計情報（浜松市ホームページ）

【事業所数】



【従業者数】

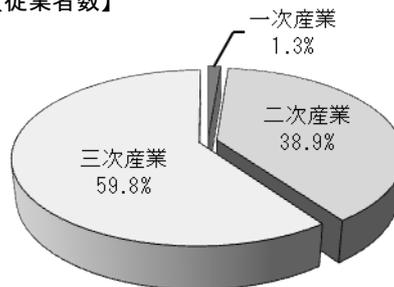


図 4.2.5 産業別事業所数及び就業者数の構成割合（天竜区）

(2) 農林業

関係市区町村の農林業の状況を表 4.2.5 及び図 4.2.6 に示す。

天竜区の農林業経営体の構成比（平成 22 年 2 月 1 日現在）は、農業のみが全体比率 10.5%、林業のみが全体比率 18.7%、農業と林業の併せたものが全体比率 70.8%であった。

表 4.2.5 農林業の状況（平成 22 年 2 月 1 日現在）

区 別	農林業計	農業のみを行う 経営体（経営体）	林業のみを行う 経営体（経営体）	農業と林業を併せて 行う経営体（経営体）
浜松市	8,211 (100%)	5,051 (61.5%)	241 (2.9%)	2,919 (35.5%)
浜北区	805 (100%)	634 (78.8%)	14 (1.7%)	157 (19.5%)
天竜区	1,042 (100%)	109 (10.5%)	195 (18.7%)	738 (70.8%)

出典）2010 年世界農林業センサス結果確定値（静岡県ホームページ）

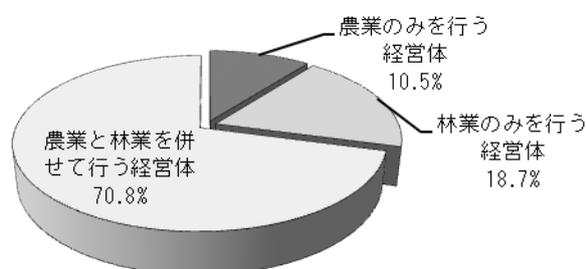


図 4.2.6 農林業の構成割合（天竜区）

(3) 漁業

関係市区町村の漁業の状況を表 4.2.6 及び図 4.2.7 に示す。

浜松市の漁業経営体の構成比（平成 20 年 11 月 1 日現在）では、海面漁業は個人兼業が全体比率 60.6%で最も高く、内水面漁業は個人が全体比率 50.0%で最も高かった。

表 4.2.6 漁業の状況（平成 20 年 11 月 1 日現在）

区 別	海面漁業経営体数（経営体）				内水面漁業経営体数（経営体）			
	計	個人 専業	個人 兼業	個人 以外	計	個人	会社	漁業協同 組合
浜松市	701 (100%)	256 (36.5%)	425 (60.6%)	20 (2.9%)	44 (100%)	22 (50.0%)	21 (47.7%)	1 (2.3%)

出典）浜松市統計情報（浜松市ホームページ）

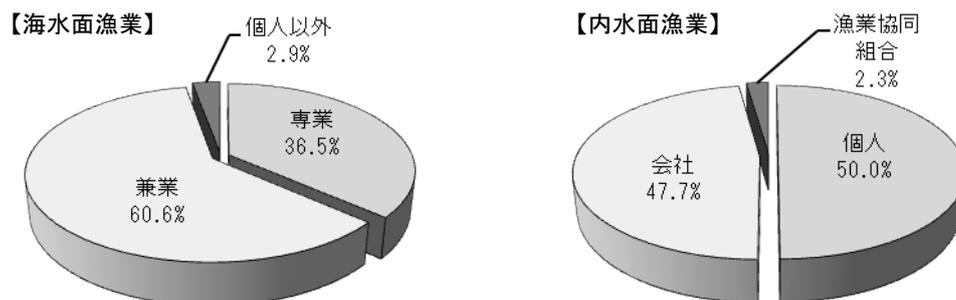


図 4.2.7 漁業の構成割合（浜松市）

(4) 工業

関係市区町村における工業の状況を表 4.2.7 に示す。

天竜区の平成 24 年における事業所数 99 所、従業者数 2,553 人、製造品出荷額は約 610 億円であり、浜松市全体での構成比は、事業所数 4.4%、従業者数 3.5%、製造品出荷額 2.9%を占めている。

表 4.2.7 工業の状況（平成 24 年 12 月 31 日現在）

区 別	事業所数		従業者数		製造品出荷額等	
	事業所数 (所)	構成比 (%)	従業者数 (人)	構成比 (%)	出荷額 (万円)	構成比 (%)
浜松市	2,244	100.0	72,349	100.0	208,528,575	100.0
浜北区	313	13.9	10,906	15.1	30,042,836	14.4
天竜区	99	4.4	2,553	3.5	6,133,036	2.9

出典) 浜松市統計情報（浜松市ホームページ）

(5) 商業

関係市区町村における商業の状況を表 4.2.8 に示す。

天竜区の平成 19 年における事業所数 535 所、従業者数 1,816 人、年間商品販売額は約 218 億円であり、浜松市全体での構成比は、事業所数 5.7%、従業者数 2.6%、年間商品販売額 0.7%を占めている。

表 4.2.8 商業の状況（平成 19 年 6 月 1 日現在）

区 別	事業所数		従業者数		年間商品販売額	
	事業所数 (所)	構成比 (%)	従業者数 (人)	構成比 (%)	販売額 (万円)	構成比 (%)
浜松市	9,455	100.0	69,672	100.0	290,444,466	100.0
浜北区	772	8.2	5,186	7.4	11,588,556	4.0
天竜区	535	5.7	1,816	2.6	2,176,245	0.7

出典) 浜松市統計情報（浜松市ホームページ）

4.2.5 交通

(1) 主要道路

事業予定地周辺の主要道路の状況を図 4.2.8 に示す。

事業予定地の南側には東西方向に走る新東名高速道路があり、事業予定地の南西側約 2.2 km には浜松 SA スマート IC が、また、南東側約 4.5 km には浜松浜北 IC がある。

主要道路は、事業予定地の東側を南北方向に走る一般国道 152 号と南側を東西方向に走る国道 362 号があり、そのほか、事業予定地の東側を南北方向に走る主要地方道の天竜東栄線（県道 9 号）が、事業予定地の西側を南北方向に走る一般県道の熊小松天竜川停車場線（県道 296 号）がある。

(2) 交通量

事業予定地周辺の交通量の状況を表 4.2.9 及び図 4.2.8 に示す。

事業予定地に最も近い交通量の観測地点は、地点 No.9（熊小松天竜川停車場線）であり、平日 12 時間（7 時～19 時）の交通量は上下合計で 181 台、大型車混入率は 6.6%であった。

表 4.2.9 交通量の状況

No.	路線	観測地点	観測区分 ^注	自動車類交通量上下合計(台)			大型車混入率(%)
				小型車	大型車	合計	
1	一般国道 152号	天竜区二俣町鹿島 457-4	平日 12h	14,477	981	15,458	6.3
			平日 24h	17,920	1,100	19,020	—
2	一般国道 152号	浜北区於呂 2941-1	平日 12h	11,282	846	12,128	7.0
			平日 24h	14,546	1,342	15,888	—
3	一般国道 152号	浜北区中瀬 7490-6	平日 12h	5,490	623	6,113	10.2
			平日 24h	7,135	873	8,008	—
4	一般国道 362号	浜北区宮口 981-4	平日 12h	8,113	691	8,804	7.8
			平日 24h	9,860	732	10,592	—
5	一般国道 362号	浜北区四大地地内	平日 12h	4,303	904	5,207	17.4
			平日 24h	5,704	1,117	6,821	—
6	天竜東栄線	天竜区両島 884-2	平日 12h	2,897	152	3,049	5.0
			平日 24h	3,635	237	3,872	—
7	天竜浜松線	浜松市浜北区中瀬 2319-1	平日 12h	4,585	229	4,814	4.8
			平日 24h	5,993	410	6,403	—
8	浜北三ヶ日線	浜北区灰の木字金山 305-7	平日 12h	1,975	421	2,396	17.6
			平日 24h	2,620	519	3,139	—
9	熊小松天竜川停車場線	浜松市浜北区堀谷 396-1	平日 12h	169	12	181	6.6
			平日 24h	213	17	230	—
10	両島二俣線	天竜区両島 1054-1	平日 12h	1,629	125	1,754	7.1
			平日 24h	2,054	174	2,228	—
11	渋川都田停車場線	北区引佐町東久留女木字明ヶ田 188-2	平日 12h	703	82	785	10.4
			平日 24h	893	104	997	—

出典) 「平成 22 年度道路交通センサス 一般交通量調査結果」

注) 12 時間調査 (12h) : 午前 7 時～午後 7 時

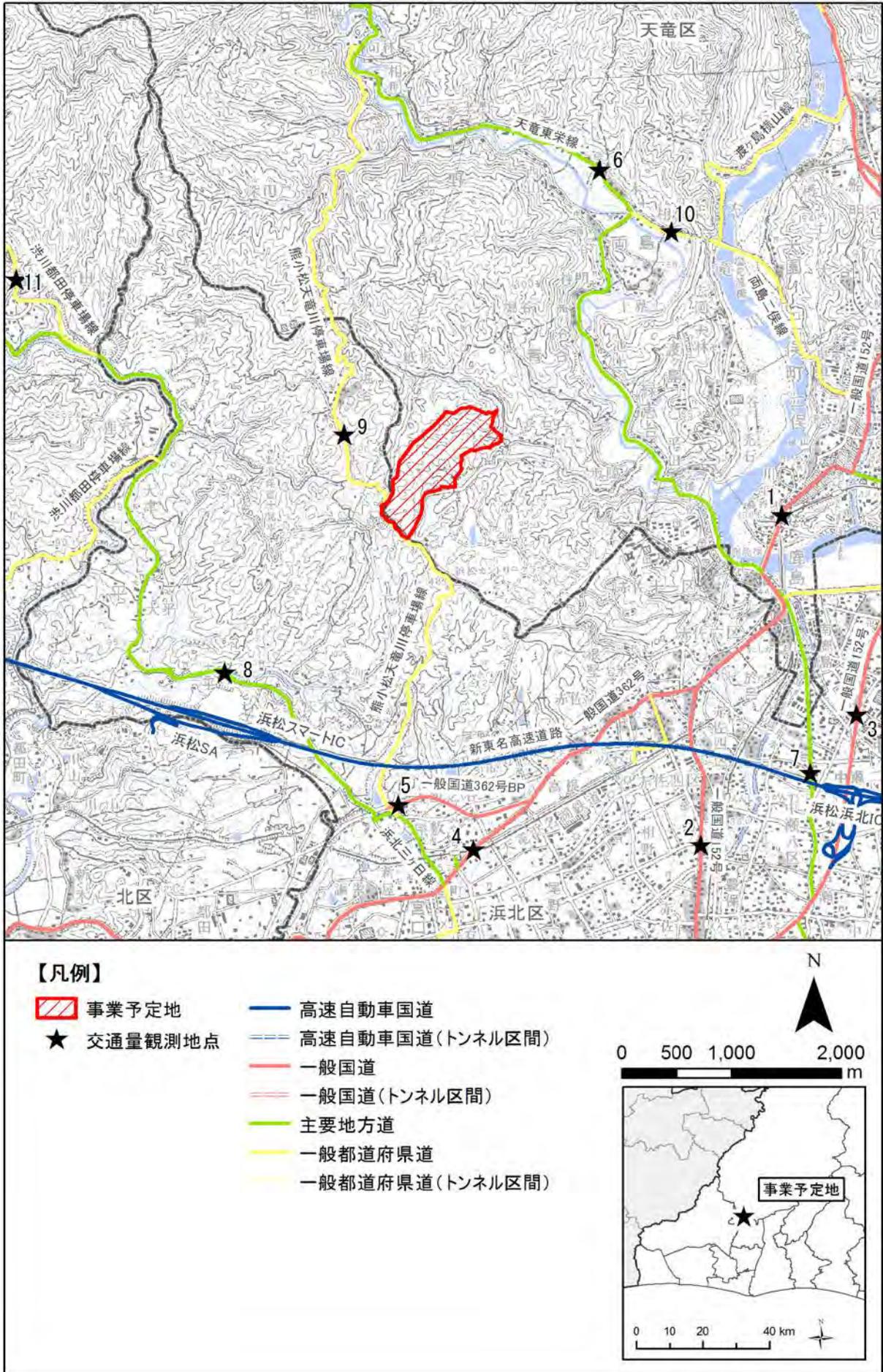


図 4.2.8 主要道路及び交通量観測地点の位置

(3) 鉄 道

事業予定地周辺における駅利用者数を表 4.2.10 に、鉄道の状況を図 4.2.9 に示す。

事業予定地の南側には天竜浜名湖鉄道が、南東側には遠州鉄道が、それぞれ運行しており、最寄り駅の遠州岩水寺駅（天竜浜名湖鉄道）が事業予定地の南東約 3.0 km に位置している。

遠州岩水寺駅の平成 24 年度における年間利用者数は、乗車人員が 16,642 人、降車人員が 15,662 人であった。

なお、事業予定地周辺で最も利用者数が多いのは、天竜浜名湖鉄道と遠州鉄道がともに乗り入れしている西鹿島駅であり、平成 24 年度の年間利用者数は、両路線合わせて、乗車人員が延べ 585,970 人、降車人員が延べ 598,263 人であった。

表 4.2.10 駅の年間利用者数（平成 24 年度）

路線名	駅名 (事業予定地周辺)	利用者数 (人)	
		乗車人員	降車人員
天竜浜名湖鉄道	二俣本町	21,486	21,005
	西鹿島	75,745	77,060
	岩水寺	16,642	15,662
	宮口	37,843	37,310
	フルーツパーク	9,315	8,581
遠州鉄道	遠州岩水寺	151,670	149,887
	西鹿島	510,225	521,203

出典) 浜松市統計情報 (浜松市ホームページ)

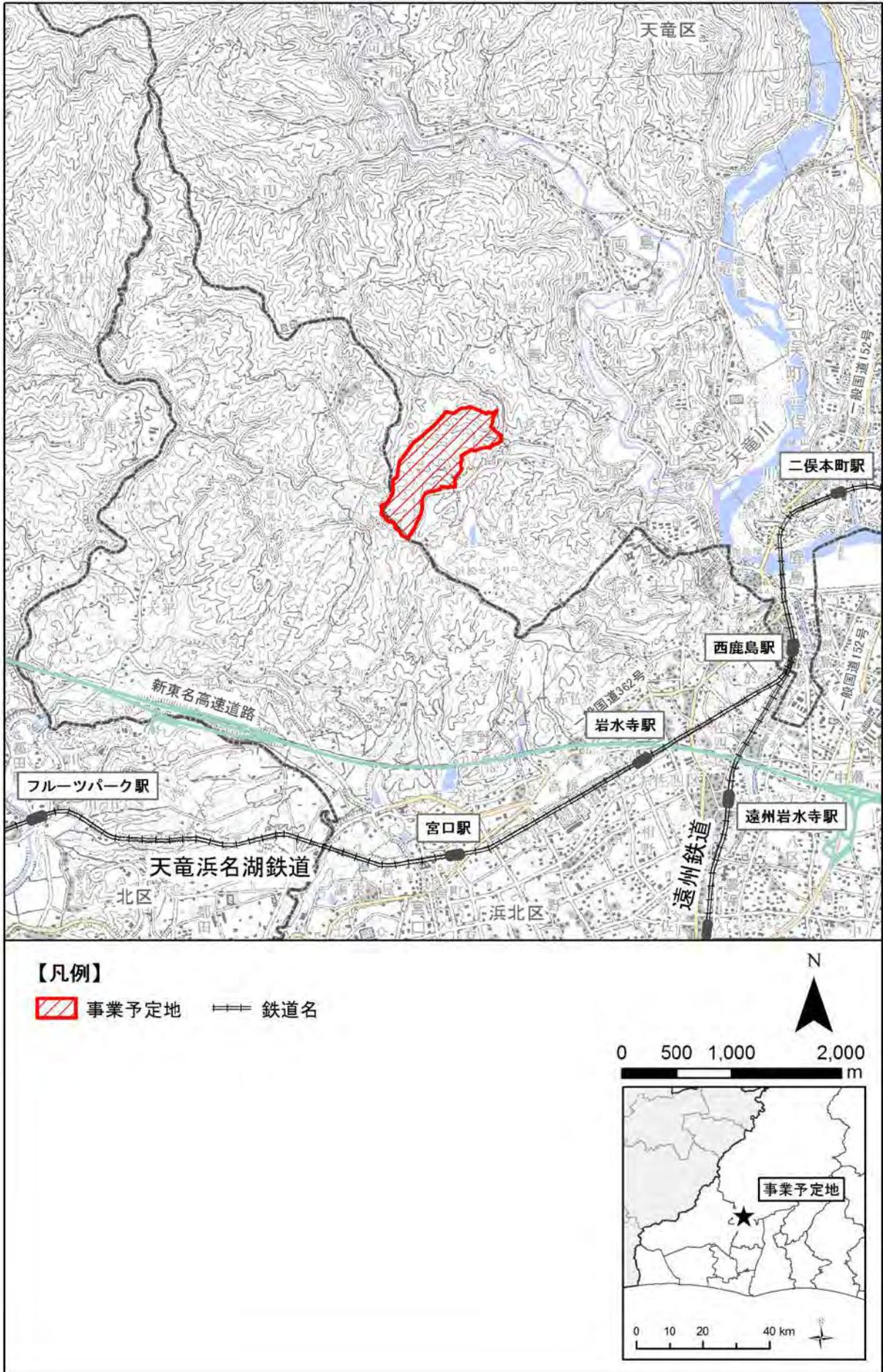


図 4.2.9 鉄道の状況

4.2.6 土地利用

(1) 地目別土地利用

地目別土地面積を表 4.2.11 及び図 4.2.10 に示す。

事業予定地の位置する浜松市の地目別面積の構成比（平成 24 年 1 月 1 日現在）は、山林が 50.9%と最も多く、次いで畑の 19.1%、宅地の 16.9%の順であった。

事業予定地周辺における土地利用の状況を図 4.2.11 に示す。

表 4.2.11 地目別土地面積（平成 24 年 1 月 1 日現在）

	項目	計	宅地	田	畑	山林	原野	池沼	雑種地	その他
浜松市	面積 (k㎡)	587.7	99.6	36.5	112.1	299.3	8.4	4.9	26.9	0.0
	構成比 (%)	100.0	16.9	6.2	19.1	50.9	1.4	0.8	4.6	0.0

注) 割合は四捨五入しているため、各項目の計と合計が一致しない場合がある。
出典) 浜松市統計情報（浜松市ホームページ）

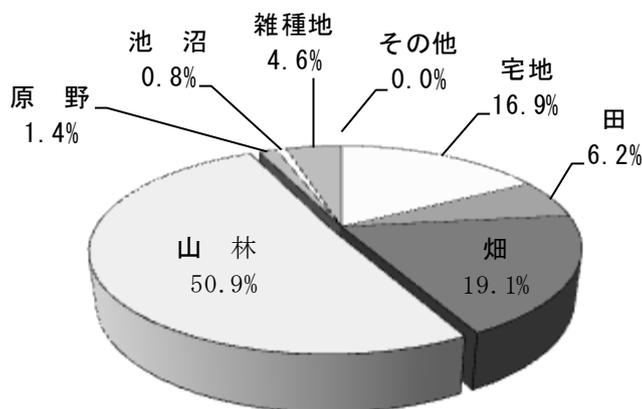


図 4.2.10 地目別土地面積の構成割合（浜松市）

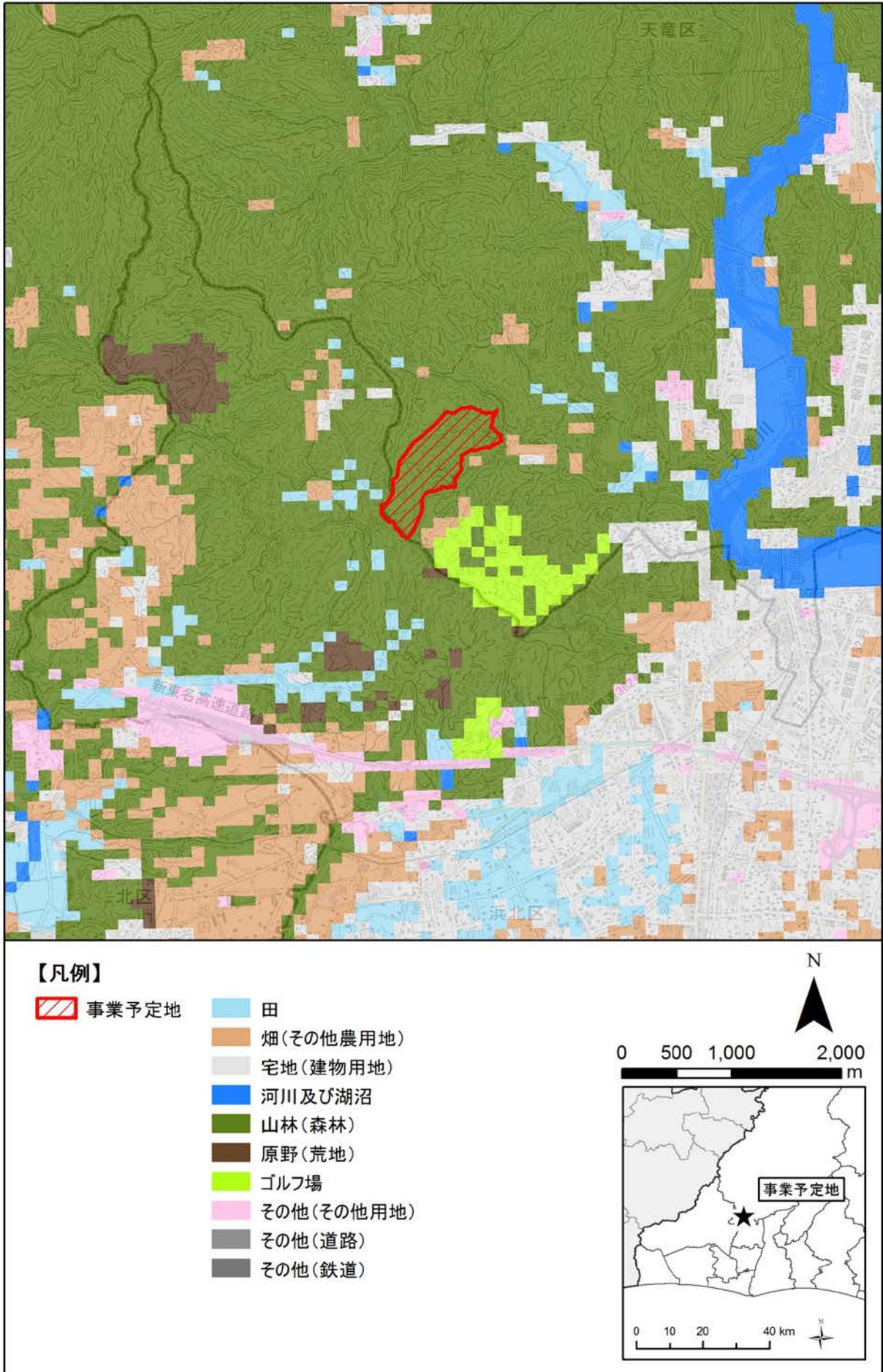


図 4.2.11 土地利用

(2) 土地利用計画

都市計画法に基づく都市計画区域及び用途地域等の指定状況を表 4.2.12、表 4.2.13 及び図 4.2.12 に示す。

事業予定地の位置する浜松市における用途地域の構成比（平成 23 年 3 月 31 日現在）は、第 1 種住居地域 32.3%が最も多く、次いで第 1 種中高層住居専用地域 14.3%、工業地域 12.0%の順であった。なお、事業予定地は都市計画区域には指定されていないが、事業予定地の南側及び西側が都市計画区域となっており、市街化調整区域に該当する。

また、国土利用計画法に基づく静岡県土地利用基本計画図（国土数値情報ダウンロードサービス）を図 4.2.13 に示す。

事業予定地は森林地域と自然公園地域の両方に係る地域である。

表 4.2.12 浜松市の都市計画区域（平成 26 年 3 月 31 日現在）

項 目	面積 (ha)
都市計画区域	51,455
市街化区域	9,822.8
市街化調整区域	41,635.2

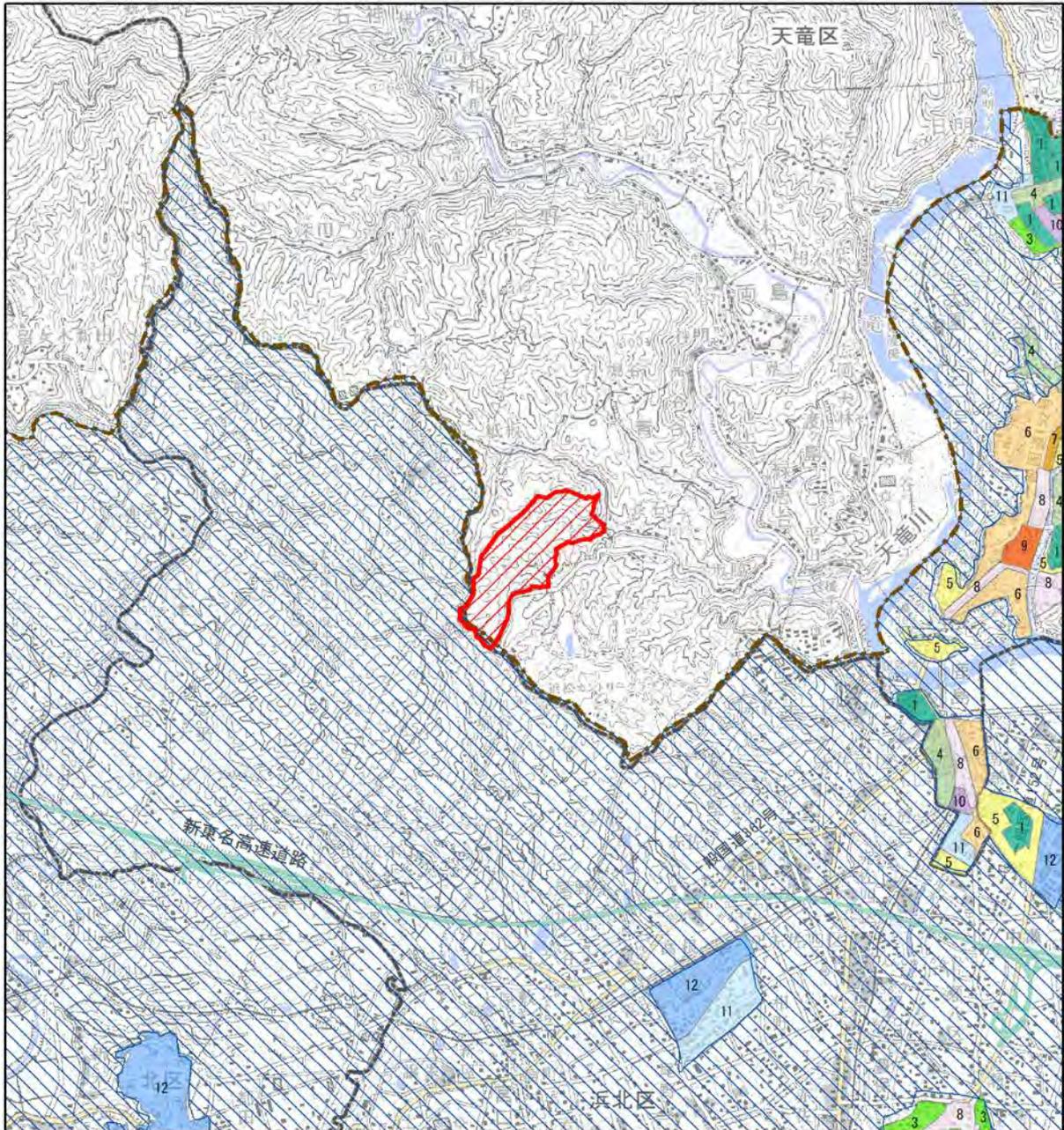
出典) 統計センター静岡 静岡県の都市計画（資料編平成 26 年 3 月）（静岡県ホームページ）

表 4.2.13 浜松市の用途地域（平成 25 年 3 月 31 日現在）

項 目	面積 (ha)	構成比 (%)
総 数	9797.3	100.0
第 1 種低層住居専用地域	1090.5	11.1
第 2 種低層住居専用地域	32.4	0.3
第 1 種中高層住居専用地域	1397.9	14.3
第 2 種中高層住居専用地域	594.4	6.1
第 1 種住居地域	3163.0	32.3
第 2 種住居地域	497.3	5.1
準住居地域	175.1	1.8
近隣商業地域	567.0	5.8
商業地域	334.4	3.4
準工業地域	399.3	4.1
工業地域	1171.4	12.0
工業専用地域	374.6	3.8

注) 割合は四捨五入しているため、各項目の計と合計が一致しない場合がある。

出典) 浜松市統計情報（浜松市ホームページ）



【凡例】

-  事業予定地
-  都市計画区域
-  市街化調整区域

用途地域

-  1. 第一種低層住居専用地域
-  2. 第二種低層住居専用地域
-  3. 第一種中高層住居専用地域
-  4. 第二種中高層住居専用地域
-  5. 第一種住居地域
-  6. 第二種住居地域
-  7. 準住居地域
-  8. 近隣商業地域
-  9. 商業地域
-  10. 準工業地域
-  11. 工業地域
-  12. 工業専用地域

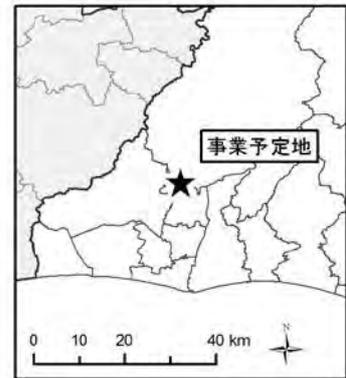
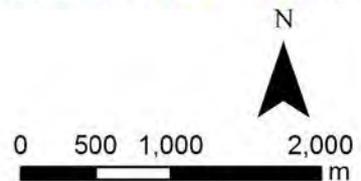


图 4.2.12 都市計画区域等

4.2.7 施設等の設置状況

事業予定地およびその周辺の環境保全施設（環境保全についての配慮が特に必要な施設等）を表4.2.14及び図4.2.14～図4.2.16に示す。

事業予定地に最も近い環境保全施設は、教育施設の市立下阿多古小学校（事業予定地の北東側約2.1km）、医療施設の天竜厚生会診療所（事業予定地の東側約1.7km）および社会福祉施設の和香樹保育園（事業予定地の東側約20m）である。

表 4.2.14 事業予定地周辺の環境保全施設

区分		No	名称	所在地	
教育施設	幼稚園	1-1	下阿多古幼稚園	両島 762	
		1-2	赤佐幼稚園	於呂 3524-68	
		1-3	赤佐西幼稚園	於呂 2235	
		1-4	上島幼稚園	上島 217	
		1-5	中瀬幼稚園	中瀬 3531	
		1-6	宮口幼稚園	宮口 1526-1	
	小学校	2-1	市立下阿多古小学校	両島 762	
		2-2	市立二俣小学校	二俣 867-1	
		2-3	市立赤佐小学校	於呂 2790	
		2-4	市立亀玉小学校	宮口 262	
		2-5	市立中瀬小学校	中瀬 3648-1	
	中学校	3-1	市立浜北北部中学校	於呂 2961	
		3-2	市立亀玉中学校	宮口 4847	
		3-3	市立清竜中学校	鹿島 525	
	高等学校	4-1	県立天竜高等学校	二俣 601	
	大学校	5-1	県立農林大学校 林業分校	於呂 4034-5	
	特別支援学校	6-1	県立天竜特別支援学校	渡ヶ島 201-2	
	医療施設	病院および病床数 1以上の診療所	1	天竜厚生会診療所	渡ヶ島 221
			2	天竜厚生会第二診療所	渡ヶ島 216-3
3			弘遠会天竜すずかけ病院	二俣 2396-56	
4			国立病院機構天竜病院	於呂 4201-2	
5			社団誠心会浜北さくら台病院	四大地 9-68	
6			社団三誠会北斗わかば病院	於呂 3181-1	
7			宮口こんどうクリニック	宮口 808-2	
社会福祉施設	保育所	1-1	鹿島保育所	鹿島 529	
		1-2	すぎのこ保育園	大谷 111-1	
		1-3	おやまの保育園	渡ヶ島 180-3	
		1-4	しばもと保育園	於呂 3087-2	
		1-5	和香樹保育園	青谷 2018-3	
	特別養護老人ホーム	2-1	サテライト天竜	南鹿島 5-1	
		2-2	百々山	渡ヶ島 217-3	
		2-3	多喜の園	中瀬 3829-1	
2-4		翠松苑	於呂 4201-6		

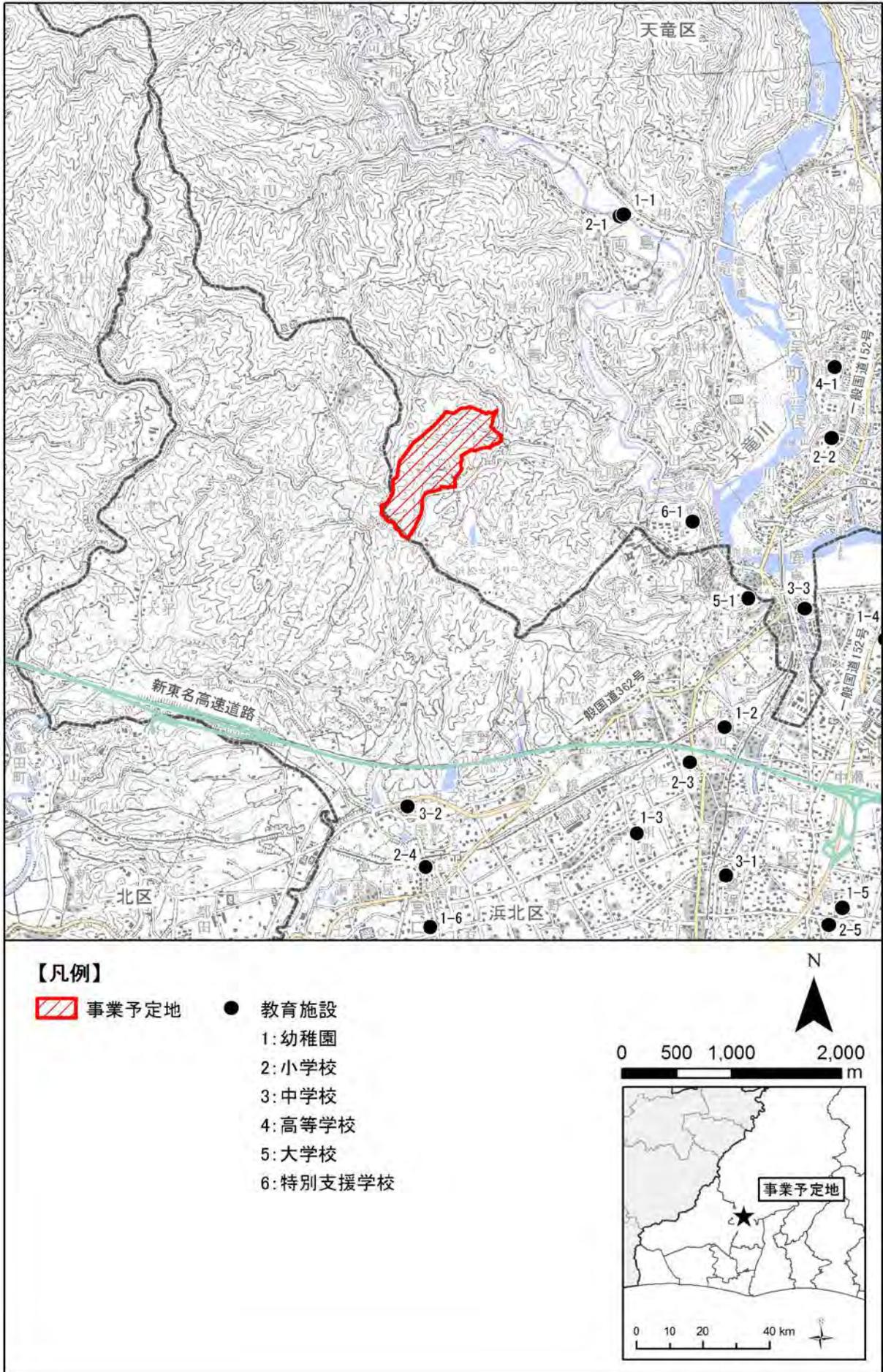


図 4.2.14 教育施設の位置

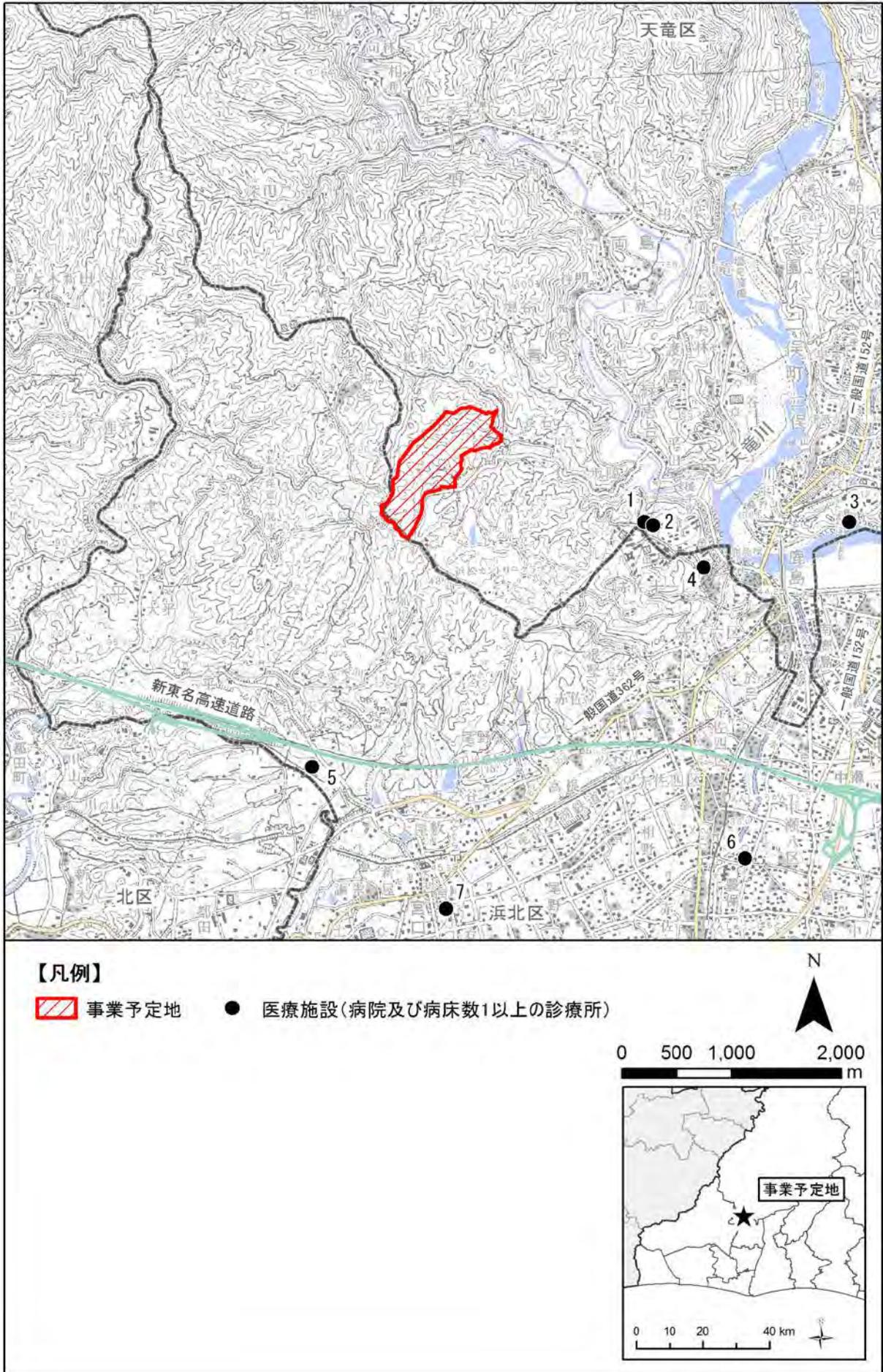


図 4.2.15 医療施設の位置

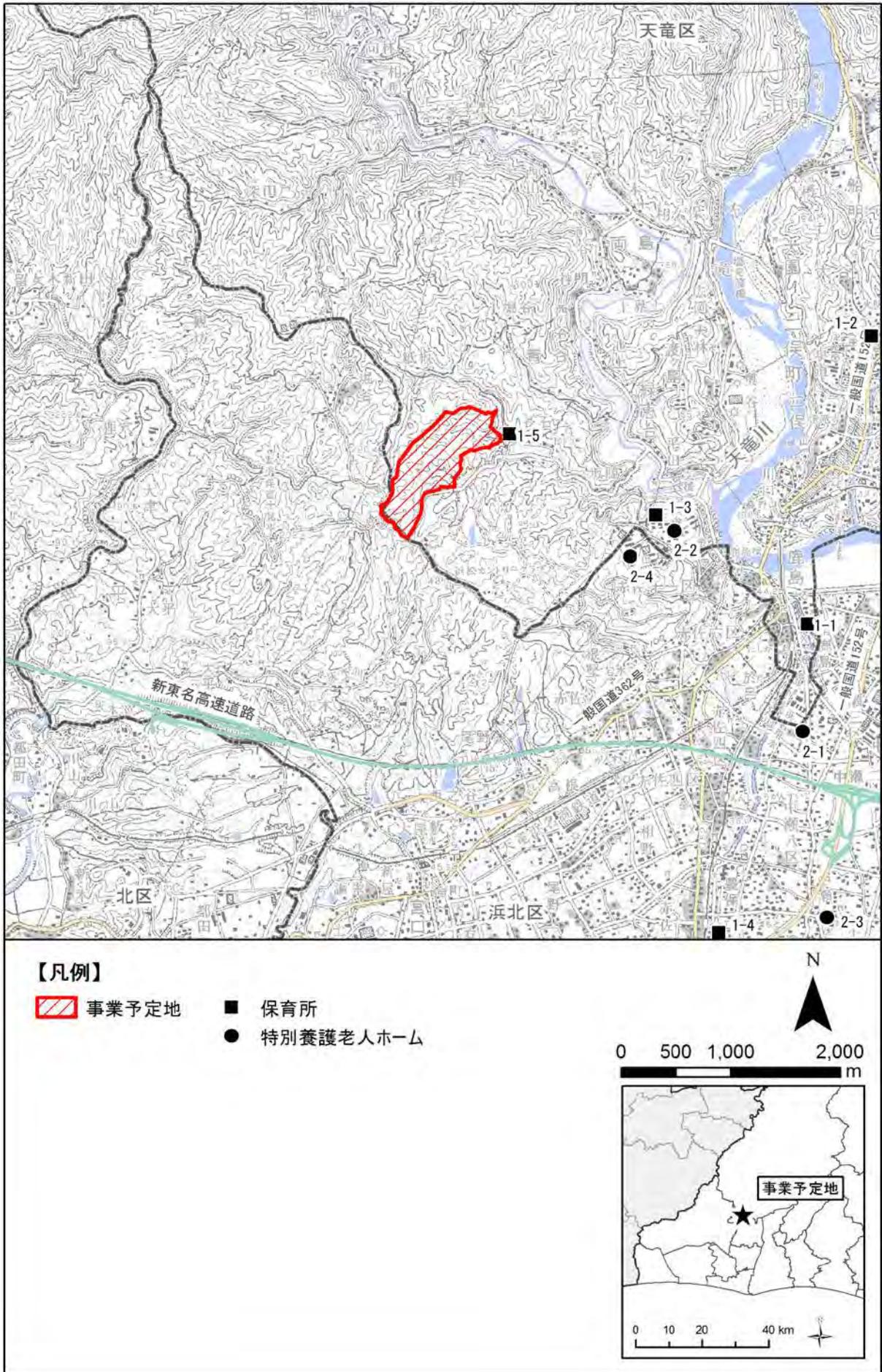


図 4.2.16 社会福祉施設の位置

4.2.8 水域とその利用

(1) 水域の概況

事業予定地の水域は一級河川長石川（起点：天竜区青谷字羽根上り 2022-2 地先の町道橋）に接続し、長石川は天竜川水系阿多古川に流下する。（静岡県交通基盤部河川砂防局河川企画課ホームページ しずおか河川ナビゲーション）

天竜川は、事業予定地の東側約 2 kmを南北に流れる一級水系であり、幹川流路長は延長 213 km、流域面積 5,090km²である。その流域の土地利用は山地等が約 86%、水田・田畑等の農地が約 11%、宅地等が約 3%となっている。（天竜川水系河川整備基本方針 平成 20 年 7 月 国土交通省河川局）

また、天竜川は生活用水、工業用水および農業用水等に利用されており、事業予定地より上流側の秋葉ダムには三方原用水の秋葉取水工がある。三方原用水は、事業予定地近傍の地下を通過し、三方原台地の農業地帯（受益面積 5,225ha）に農業用水を供給している。

(2) 地下水

地下水の利用状況を表 4.2.15 に示す。

浜松市における 1 日あたりの地下水利用の構成比（平成 24 年度）は、工業用 41.7%が最も多く、次いで養魚用 26.9%、生活用 16.6%の順であった。

表 4.2.15 地下水の利用状況（平成 24 年度）

区 別	総数	生活用	工業用	養魚用	農業用	建物用	その他
浜松市	204,150 (100%)	33,920 (16.6%)	85,231 (41.7%)	54,911 (26.9%)	10,859 (5.3%)	3,451 (1.7%)	15,778 (7.7%)

単位：m³/日

出典）浜松市統計情報（浜松市ホームページ）

(3) 上水道

水道普及状況を表 4.2.16 に示す。

浜松市における上水道普及率（平成 24 年度）は、96.3%となっている。

また、「静岡県水道地図」（平成 23 年 静岡県）及び住民への聞き取りによる事業予定地周辺の給水施設の状況を図 4.2.17 に示す。

事業予定地周辺の長石川流域では、「長石飲料水供給施設」により給水がなされている。同施設は、紙板地区の水源から水を引いており、住民が共同で浄水場を管理している。

表 4.2.16 水道普及状況（平成 24 年度）

区 別	給水戸数 (戸)	給水区域内総人口 (人)	給水人口 (人)	普及率 (%)	使用水量 (m ³)
浜松市	316,900	787,529	758,731	96.3	81,016,380

出典）浜松市統計情報（浜松市ホームページ）

表 4.2.17 長石飲料水供給施設の概要

地区名	計画給水人口 (人)	現在給水人口 (人)	浄水施設種別	配水方式種別
長石	53	42	消毒のみ	自然流下

出典）平成 25 年度静岡県の水道の現況（平成 27 年 2 月 静岡県くらし・環境部環境局水利用課）

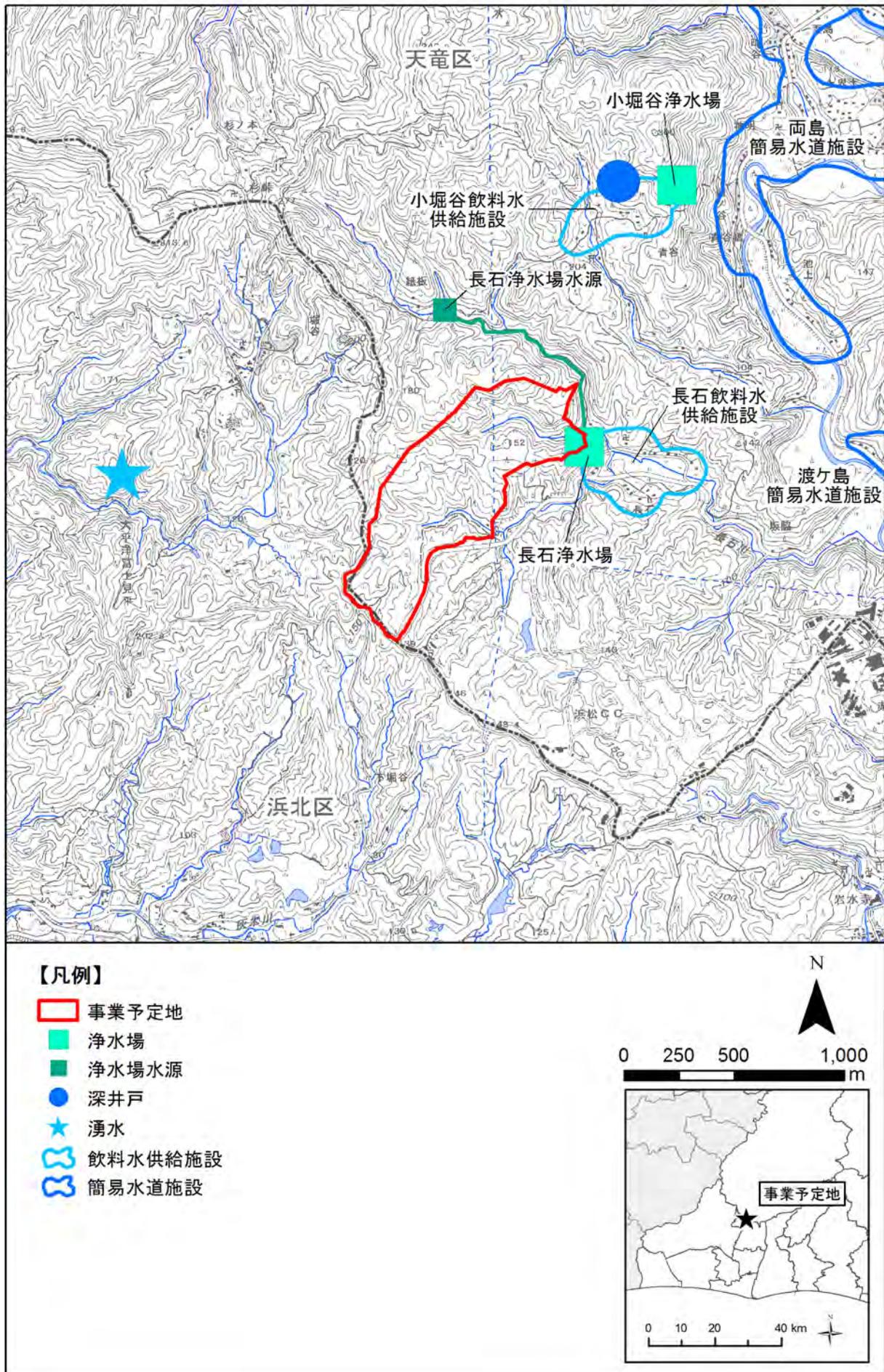


図 4. 2. 17 給水施設の状況

(4) 漁業権

漁業権設定状況を表 4.2.18 に示す。

事業予定地周辺では、阿多古川および天竜川に漁業権が設定されている。

表 4.2.18 事業予定地周辺における漁業権設定状況

免許番号	区域	遊漁対象魚種	漁業権者
内共第 21 号	天竜川及び支流	あゆ、うなぎ、うぐい、あまご、こい、ふな、おいかわ、にじます、わかさぎ	天竜川漁業協同組合
内共第 24 号	阿多古川及び支流	あゆ、あまご、にじます	阿多古川漁業協同組合

出典) 静岡県公報 第 2562 号 (静岡県ホームページ)

(4) 下水道

環境保全対策状況としての下水道普及状況を表 4.2.19 に示す。

浜松市における下水道普及率 (平成 24 年度) は、79.4%となっている。なお、事業予定地は、下水道整備区域に含まれていない。

表 4.2.19 下水道普及状況 (平成 25 年 3 月 31 日現在)

区 別	下水道管渠 延長 (km)	処理区域面積 (ha)	処理区域人口 (千人)	処理水量 (千m ³)	普及率 (%)
浜松市	3,467.2	13,824	645.1	88,955.7	79.4

出典) 浜松市統計情報 (浜松市ホームページ)

4.2.9 廃棄物

(1) 産業廃棄物

産業廃棄物の種類別排出量を表 4.2.20 及び図 4.2.18 に、産業廃棄物処理業者許可件数を表 4.2.21 に示す。

浜松市における産業廃棄物の種類別排出量構成比（平成 23 年度）は、がれき類が最も多く 65.4%で、次いで木くずおよびその他が 9.7%であった。また、産業廃棄物処理業許可件数（平成 24 年度）は、産業廃棄物処理業が 266 件、特別管理産業廃棄物処理業が 40 件であった。

表 4.2.20 産業廃棄物の種類別排出量（平成 23 年度）

区 別	項目	計	がれき類	木くず	廃プラ類	汚 泥	廃 油	その他
浜松市	排出量(t)	874,161	571,558	84,642	49,169	70,810	12,491	85,041
	構成(%)	100	65.4	9.7	5.6	8.1	1.4	9.7

注) 構成は四捨五入しているため、各項目の計と合計が一致しない場合がある。

出典) 浜松市統計情報（浜松市ホームページ）

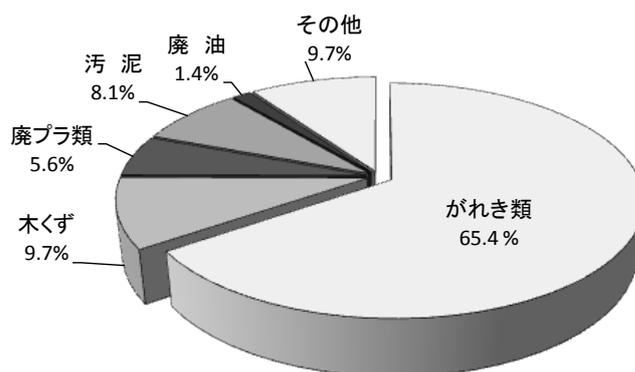


図 4.2.18 産業廃棄物の構成割合

表 4.2.21 産業廃棄物処理業許可件数（平成 24 年度）

区 別	産業廃棄物処理業				特別管理産業廃棄物処理業			
	計	収集運搬	中間処分	最終処分	計	収集運搬	中間処分	最終処分
浜松市	266	186	73	7	40	34	4	2

出典) 浜松市統計情報（浜松市ホームページ）

(2) 一般廃棄物

ごみ処理状況を表 4.2.22 に、施設ごとの焼却処理状況と埋立処理状況を表 4.2.23 に示す。

浜松市における平成 24 年度の一般廃棄物量は、ごみ排出量が 270,331.5 t、焼却処理量が 252,024.3 t、埋立処理量が 16,167.2 t であった。なお、事業予定地に最も近い焼却施設は浜北清掃センター（事業予定地の北東約 6.7 km）であり、最終処分場は浜北環境センター（事業予定地の北北西約 1.9 km）である。

表 4.2.22 ごみ処理の状況（平成 24 年度）

単位：t

区 別	ごみ排出量	1 日当りの排出量	1 日 1 人当りの排出量 (g)	焼却処理量	埋立処理量
浜松市	270,331.5	740.6	907.1	252,024.3	16,167.2

出典) 浜松市統計情報（浜松市ホームページ）

表 4.2.23 施設ごとの焼却処理状況と埋立処理状況（平成 24 年度）

単位：t

区別	焼却施設名	焼却処理量	焼却残灰量	残灰率 (%)	最終処分場施設名	埋立処理量
浜松市	南部清掃工場	115,268.1	12,524.5	10.9	平和最終処分場	12,658.2
	北部清掃工場	-	-	-	浜北環境センター	2,941.3
	西部清掃工場	107,926.2	4,903.9	4.5	引佐最終処分場	521.3
	浜北清掃センター	20,668.1	2,521.6	12.2	湖西市笠子廃棄物最終処分場（委託処理）	-
	三ヶ日ごみ処理センター	-	-	-	舞阪吹上第 2 処分場	46.5
	天竜ごみ処理工場	8,162.0	301.7	3.7		
	湖西市環境センター（委託処理）	-	-	-		

出典) 浜松市統計情報（浜松市ホームページ）

(3) し尿

し尿処理状況を表 4.2.24 に示す。

事業予定地に最も近いし尿処理施設は、天竜衛生センター（事業予定地の東側約 2.4 km）であり、平成 24 年度のし尿処理量は約 17,017kL である。

表 4.2.24 施設別し尿処理状況（平成 24 年度）

単位：kL

区 別	処理状況				
	東部衛生工場	西部衛生工場	浜北クリーンセンター	天竜衛生センター	細江し尿処理センター
浜松市	43,734.0	35,469.3	休止中	17,017.1	25,684.3

資料) 浜松市統計情報（浜松市ホームページ）

4.2.10 文化財等

(1) 指定文化財及び登録文化財

事業予定地周辺における文化財の分布状況を表 4.2.25(1)～(2)及び図 4.2.19 に示す。

事業予定地周辺には、指定文化財 10 件、登録文化財 6 件が存在している。なお、事業予定地には指定文化財及び登録文化財は存在しない。

表 4.2.25(1) 事業予定地周辺の指定文化財

No.	指定	区 分	名 称	所在地	
				区	地区
1	市	天然記念物	船明の二本スギ	天竜区	天竜
2	県	天然記念物	米沢諏訪神社のイチイガシ	天竜区	天竜
3	市	建造物	内山家住宅長屋門	天竜区	天竜
4	市	天然記念物	渡ヶ島諏訪神社社叢	天竜区	天竜
5	市	史跡	二俣城跡	天竜区	天竜
6	市	史跡	向野古墳	浜北区	浜北北部
7	市	天然記念物	白山神社のクス	浜北区	浜北北部
8	市	史跡	大平城跡	浜北区	亀玉
9	市	史跡	大屋敷 5 号窯跡	浜北区	亀玉
10	市	史跡	興覚寺後古墳	浜北区	亀玉

出典)「浜松市文化財分布図」(浜松市 平成 25 年 12 月 20 日改訂版)

表 4.2.25(2) 事業予定地周辺の登録文化財

No.	指定	区 分	名 称	所在地	
				区	地区
11	国	建造物	旧二俣町役場	天竜区	天竜
12	国	建造物	天竜浜名湖鉄道二俣川橋梁	天竜区	天竜
13	国	建造物	天竜浜名湖鉄道天竜川橋梁	天竜区	天竜
14	国	建造物	天竜浜名湖鉄道岩水寺駅待合所 及びプラットホーム	浜北区	浜北北部
15	国	建造物	天竜浜名湖鉄道宮口駅本屋 及び上りプラットホーム	浜北区	亀玉
	国	建造物	天竜浜名湖鉄道宮口駅待合所 及び下りプラットホーム	浜北区	亀玉
16	国	建造物	天竜浜名湖鉄道都田川橋梁	北区	都田

出典)「浜松市文化財分布図」(浜松市 平成 25 年 12 月 20 日改訂版)

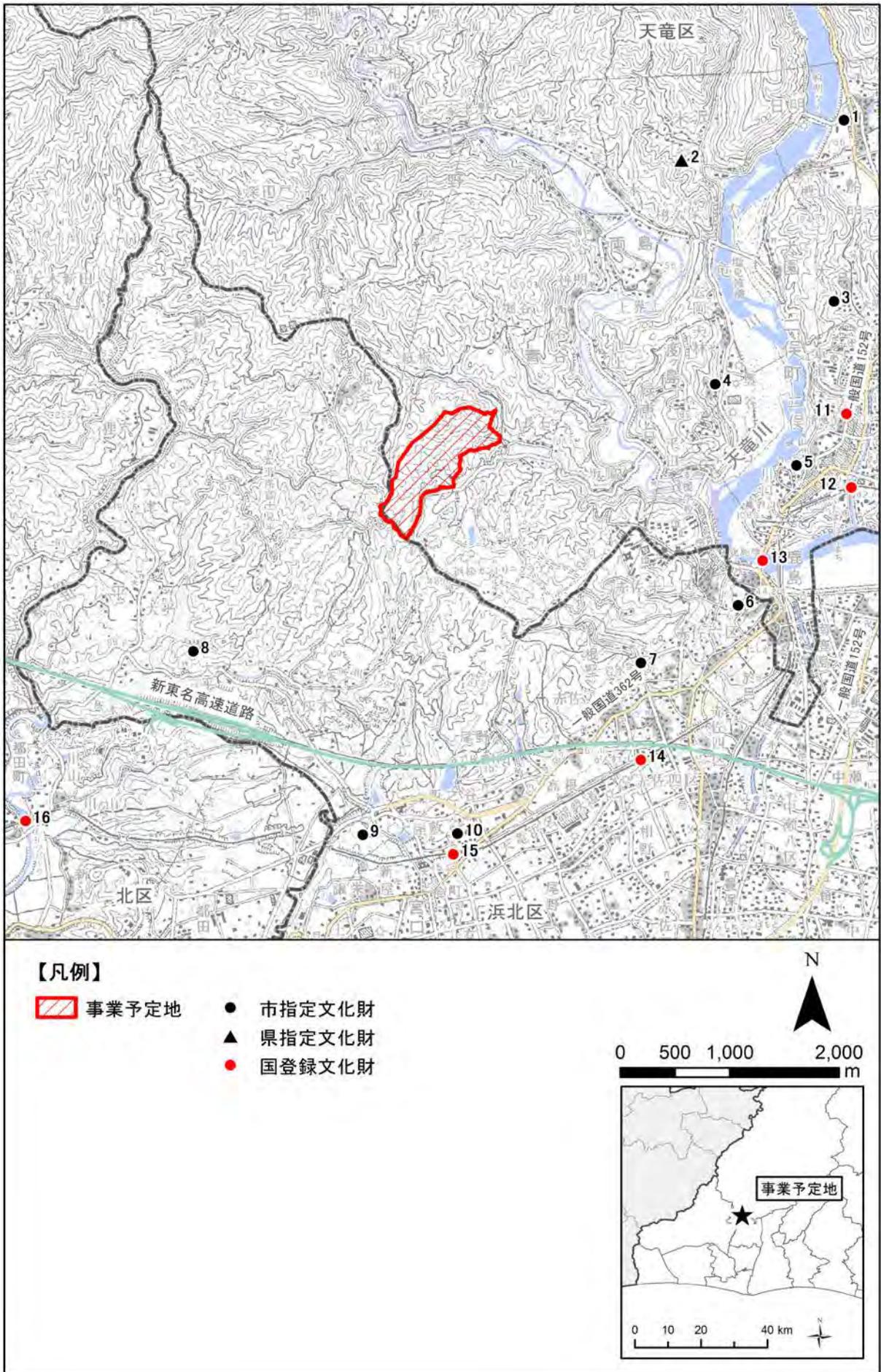


図 4.2.19 指定文化財及び登録文化財の位置

(2) 埋蔵文化財

事業予定地周辺における埋蔵文化財の分布状況を表 4. 2. 26(1)～(3)及び図 4. 2. 20 に示す。

事業予定地周辺には、埋蔵文化財包蔵地 105 件が分布する。なお、事業予定地には、埋蔵文化財包蔵地は確認されておらず、最も近い包蔵地は事業予定地の東側約 1. 4km にある百々原遺跡である。

表 4. 2. 26(1) 事業予定地周辺の埋蔵文化財

No.	遺跡名称	凡例番号	区	地区
1	石神城跡	18	天竜区	7-01 天竜
2	金原(石神)	19		
3	上野	20		
4	上界土	21		
5	小堀谷	22		
6	日明B古墳群	23		
7	日明A古墳群	24		
8	大園A古墳群	25		
9	大園B古墳群	26		
10	諏訪神社裏山古墳	27		
11	日明	28		
12	寺山古墳群	29		
13	上町Ⅰ	30		
14	別所古墳	31		
15	山下	32		
16	上町Ⅱ	33		
17	大谷	58		
18	大谷古墳	59		
19	笹岡古城跡	60		
20	蛭原砦跡	61		
21	皆原古墳群	62		
22	皆原	63		
23	田組	64		
24	毘沙門堂砦跡	65		
25	二俣城跡	66		
26	鳥羽山城跡	67		
27	和田ヶ島砦跡	68		
28	百々原古墳群	69		
29	椎ヶ脇	70		
30	椎ヶ脇古墳群	71		
31	宮山(西鹿島)	72		
32	中道(八幡宮前)	73		
33	百々原	74		

資料) 「浜松市文化財分布図」(浜松市 平成 25 年 12 月 20 日改訂版)

備考 1) 遺跡名称及び地区名は「浜松市文化財分布図」の記載に基づいている。

備考 2) 凡例番号は、図 4. 2. 9 の凡例番号と対応する。

表 4. 2. 26(2) 事業予定地周辺の埋蔵文化財

No.	遺跡名称	凡例番号	区	地区		
34	早瀬	3	北区	5-01 都田		
35	助ヶ平	4				
36	川山	5				
37	須部Ⅰ	6				
38	須部Ⅱ	7				
39	飛ヶ谷	21				
40	川の前	22				
41	都田山十六	25				
42	都田山十一古墳群	36				
43	都田山十九Ⅰ	64				
44	都田町東原Ⅰ	65				
45	都田山十九Ⅱ	66				
46	新木	70				
47	大平	72				
48	都田東原Ⅱ	74				
49	都田山十九Ⅲ	75				
50	西ノ谷古窯	1			浜北区	6-03 浜北北部
51	高根山B古墳群	2				
52	高根山・高根山A古墳群	3				
53	東ノ谷瓦窯	4				
54	雲岩寺C古墳群	5				
55	雲岩寺B古墳群	6				
56	雲岩寺A古墳群	7				
57	泉墳墓	8				
58	泉B古墳群	9				
59	根堅	10				
60	中坊	11				
61	北谷	12				
62	泉A古墳群	13				
63	勝栗山Ⅰ	14				
64	勝栗山墳墓	15				
65	勝栗山A古墳群	16				
66	勝栗山B古墳群	17				
67	勝栗山Ⅱ	18				
68	北根堅古墳	19				
69	向野古墳群	20				
70	向野Ⅱ	21				
71	向野Ⅰ（向野）	22				
72	向山A古墳群	23				
73	向山Ⅰ	24				
74	向山Ⅱ	25				
75	向山B古墳群	26				

資料) 「浜松市文化財分布図(天竜区)」(浜松市 平成25年12月20日改訂版)

備考1) 遺跡名称及び地区名は「浜松市文化財分布図」の記載に基づいている。

備考2) 凡例番号は、図4.2.9の凡例番号と対応する。

表 4. 2. 26 (3) 事業予定地周辺の埋蔵文化財

No.	遺跡名称	凡例番号	区	地区	
76	御馬ヶ池古墳群	27	浜北区	6-03 浜北北部	
77	篠場	28			
78	芝本古墳群	29			
79	芝本	30			
80	東原	31			
81	長者屋敷	32			
82	篁屋敷	33			
83	高根山C古墳群	34			
84	中屋	36			
85	篠場瓦窯	37			
86	中通	38			
87	寺海土	39			
88	上海土	40			
89	大門西	41			
90	相野	42			
91	勝栗山C古墳群	43			
92	堀谷洞窟	1			6-04 鹿玉
93	大平城跡	2			
94	大屋敷墳墓	8			
95	大屋敷B古墳群	9			
96	大屋敷A古墳群	10			
97	大屋敷C古墳群	11			
98	大屋敷古窯群	12			
99	北新屋A古墳群	13			
100	北新屋B古墳群	14			
101	新屋古墳群	15			
102	新屋	16			
103	吉名古窯群	17			
104	讓栄I	18			
105	新池東古墳	19			
106	讓栄古窯群	20			
107	讓栄II	21			
108	土取II	22			
109	三堂山	28			
110	大平経塚	29			
111	新池古窯群	30			
112	大屋敷	31			

資料) 「浜松市文化財分布図(天竜区)」(浜松市 平成25年12月20日改訂版)

備考1) 遺跡名称及び地区名は「浜松市文化財分布図」の記載に基づいている。

備考2) 凡例番号は、図4.2.9の凡例番号と対応する。

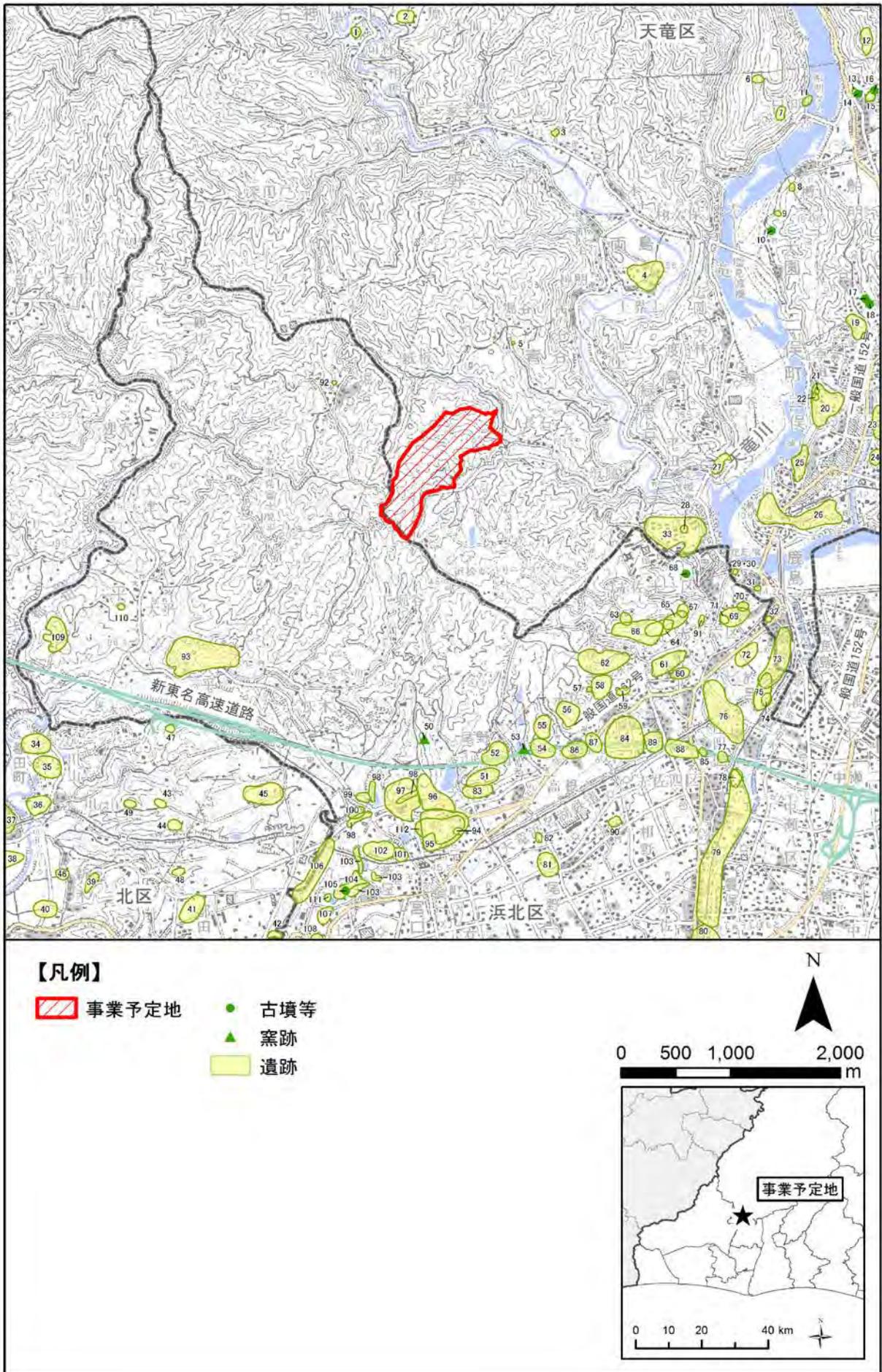


図 4.2.20 埋蔵文化財の位置

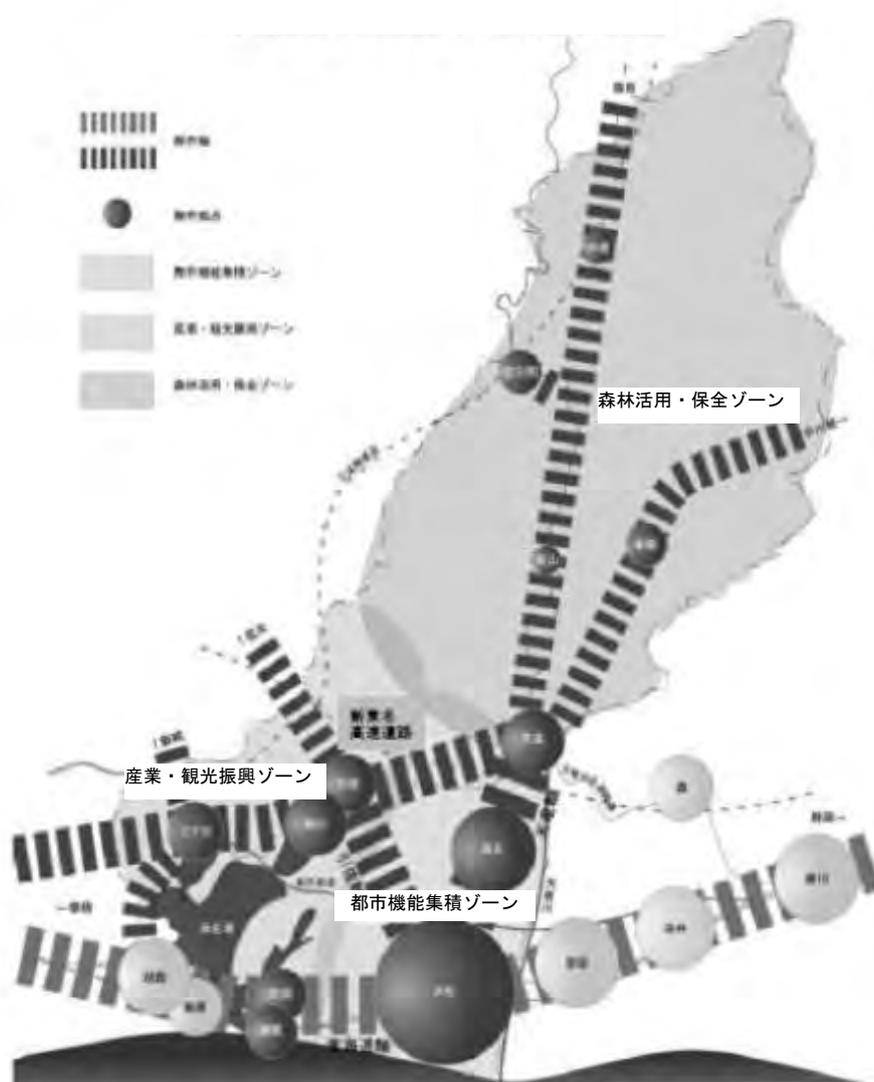
4.2.11 開発計画等の策定状況

(1) 新市建設計画

新市建設計画は、現在の浜松市の母体である旧12市町からなる合併協議会により策定された、合併後の新市のまちづくりに係る基本方針と施策、事業を表した計画である。当初の計画期間は平成17年度から平成26年度までの10年間であったが、平成24年6月の「東日本大震災による被害を受けた合併市町村に係る地方債の特例に関する法律」の改正により合併特例債の発行が5年間延長されたことを受け、計画期間が平成32年まで延長された。

この計画では、浜松市域を、天竜川下流の低地と三方原台地から構成される「都市機能集積ゾーン」、浜名湖沿岸の丘陵地を中心に、新東名高速道路までの地域を含む「産業・観光振興ゾーン」、天竜川中流域の中山間地からなる「森林活用・保全ゾーン」の3ゾーンに分け、ゾーン別整備の方向を示している。各ゾーンの整備の方向は表4.2.27に示すとおりである。

事業予定地は、「都市機能集積ゾーン」と「森林活用・保全ゾーン」の両方が重なる地域に位置し、「業務機能や中枢都市機能（学術・研究、高次サービス、金融、国際などの諸都市機能）のさらなる誘致・育成」と「貴重な自然環境の保全」が進められる地域である。



資料)「新市建設計画」(浜松市ホームページ)

図 4.2.21 新市建設計画におけるゾーニングと都市構造

表 4.2.27 新市建設計画におけるゾーン別の整備の方向

ゾーン名	整備の方向
都市機能集積ゾーン	<ul style="list-style-type: none"> ・業務機能や中枢都市機能（学術・研究、高次サービス、金融、国際などの諸都市機能）のさらなる誘致・育成 ・都心機能を補完する副都心の整備 ・将来の新東名高速道路の開通効果なども活用しながら、浜松地域テクノポリスなどへの先端技術産業のさらなる集積と産学官連携による知的クラスターの形成 ・都市近郊型農業の振興や都市型観光の拠点形成を推進
産業・観光振興ゾーン	<ul style="list-style-type: none"> ・遠州灘・浜名湖をはじめ、緑豊かな山々や清流、地域固有の歴史・文化資源を活かした観光・レクリエーション機能の整備 ・付加価値の高い農林水産業の振興 ・浜松地域テクノポリス計画との連携のもとで、産業の高度化を促進 ・将来の新東名高速道路、三遠南信自動車道などの整備効果を活かし、県内外地域との広域交流拠点としての整備を促進
森林活用・保全ゾーン	<ul style="list-style-type: none"> ・林業振興と貴重な自然環境の保全 ・自然環境と地域固有の歴史・文化資源を活かした観光・交流拠点としての整備 ・将来の三遠南信自動車道や主要幹線道路の整備にあわせて、水と緑に恵まれた自然環境や森林資源を活用した魅力ある定住環境の形成と地域にふさわしい産業の集積

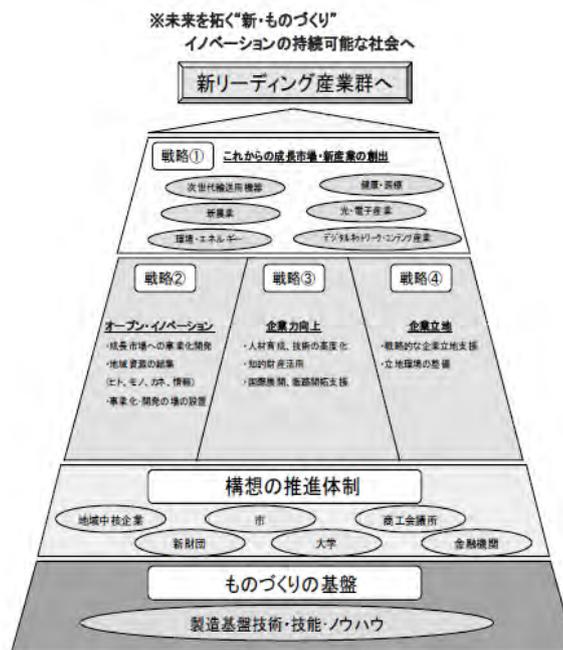
資料）浜松市統計情報（浜松市ホームページ）

（２）はままつ産業イノベーション構想

浜松市は、「産業イノベーション都市・浜松」を目標に、地域経済の再生と持続的な発展を推進するための産業・経済分野の戦略ビジョンとして、平成23年度から5年間の間に取り組むべき施策を「はままつ産業イノベーション構想」としてとりまとめている。

同構想のダイジェスト版を図4.2.22に示す。

基本方針として「持続的に発展する産業への転換」及び「革新的な中企業の創出」、「オール浜松体制の産業支援」の3つを掲げ、「これからの成長市場・新産業の創出」、「オープン・イノベーションの推進」、「企業力の向上支援」、「企業立地支援」の4つを基本戦略としている。



資料）「はままつ産業イノベーション構想」（浜松市ホームページ）

図 4.2.22 はままつ産業イノベーション構想 戦略体系図